

第1章 総説

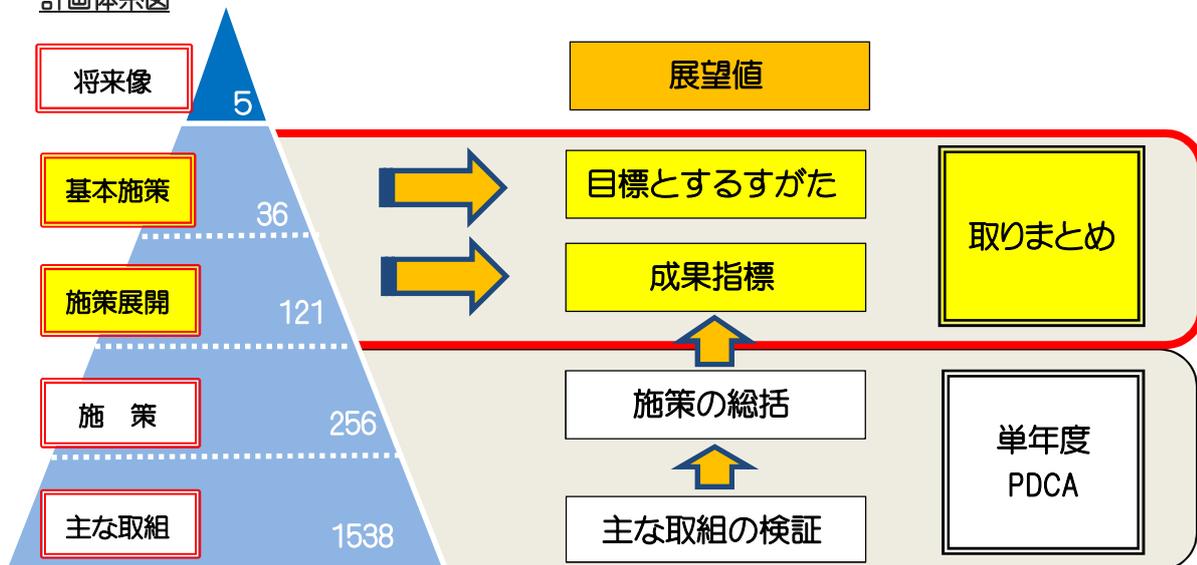
1. 本書の趣旨

- 沖縄県では、「沖縄21世紀ビジョン」の実現を図るため、本県主体で策定した初めての総合計画である「沖縄21世紀ビジョン基本計画」(平成24年度～令和3年度)(以下、「基本計画」)に基づいて、様々な施策や取組を実施してきたところである。
- また、平成29年度には、変化する社会経済情勢や重要性を増した課題に対応するため基本計画の改定を行い、令和元年度には、これまで実施してきた各種施策や沖縄振興特別措置法等に基づく諸制度等について、効果及び課題等を検証する総点検を行い、新たな沖縄振興の必要性等を整理し、新・基本計画に反映したところである。
- 以上の経緯を踏まえ、本書では、基本計画の計画期間が令和3年度をもって終了したことから、この間の取組に係る目標等の達成状況の確認やコロナ禍が計画に与えた影響等を振り返り計画の取りまとめを行った。なお、本書は令和4年5月に策定した新・基本計画の推進にあたり、参照することを想定している。

2. 本書の評価対象 ※朱字部分修正

- 沖縄県PDCAにおいては、毎年度、「主な取組」などを対象に施策ごとにその結果を検証・総括してきたところである。このため、本書においては、より大局的な視点から総括することを目的として、基本計画に掲げる36の「基本施策」及び基本施策を構成する121の「施策展開」を「沖縄21世紀ビジョン実施計画」(以下、「実施計画」)で設定した評価項目である「目標とするすがた」「成果指標」に照らし、目標の達成状況の取りまとめを行った。
- 併せて、基本計画の展望値に対する最終年度の実績値の状況についても取りまとめを行った。具体的な評価項目は以下のとおりである。

計画体系図



	指標	備考
展望値	6指標	計画策定時に、将来像実現のために実施される諸施策事業の成果等を前提に、目標年次における人口及び社会経済を見通した値。
目標とするすがた	97指標	県民が描いた将来像の実現につながる基本施策において目標とする姿(基本施策におけるアウトカム)を示す指標。
成果指標	503指標	沖縄県等が実施する活動の成果を表す。施策展開における施策効果を検証する際の基準や物差しとしての役割をもつ指標。